



DARK  
HORSE  
COMICS

BLIZZARD

ENTERTAINMENT

第2話  
(全5話)

# OVERWATCH®

トレーサーの“ロンドン・コーリング”



MARIKO TAMAKI  
BABS TARR

B.



はじめに.....

このコミックは元々のアートワークの形状を尊重し、英語版のフォーマットで制作されています。読み進める際は、ページ左上のコマから右へとお楽しみください。

## トレーサーの “ロンドン・コーリング”



第2話（全5話）

オーバーウォッチが解体されて幾年月、世界は悪事にあふれ、私利私欲を求めるとする者たちによって脅かされていた。“オムニック”と呼ばれる知覚と知能を持つロボットたちは、オムニック・クライシス以来数十年もの時が経った現在も不当な扱いに苛まれていた。世界は再びヒーローを求めていた。そしてヒーローはいつでも、思いもよらないところから現れるのだった。

音楽という共通の趣味を通じてオムニックのイギーと友達になったオーバーウォッチの元エージェント、トレーサーは、アンダーワールドにあるイギーの自宅を訪ねた。過酷な環境の中、ここではロンドン中のオムニックが毎日必死に暮らしている。その様を目の当たりにしたトレーサーは、アンダーワールドの心臓部である“送電網”的修復に協力することを誓う。そんな中、トレーサーは人間を一切信用しないケイスと、その支持者たちの注意を引いてしまう。

作者 MARIKO TAMAKI 日本語翻訳 NOZOMI OSHIMA アート BABS TARR

描画アシスタント HEATHER DANFORTH レイアウト HUNTER CLARK 着色 RACHAEL COHEN

英語活字デザイン DERON BENNETT 日本語活字デザイン COMICRAFT カバー BENGAL

DARK HORSE COMICS

プレジデント&パブリッシャー MIKE RICHARDSON シニア・エディター PHILIP R. SIMON

デザイナー PATRICK SATTERFIELD デジタルアートテクニシャン ALLYSON HALLER

BLIZZARD ENTERTAINMENT 編集チーム

リード・エディター CHLOE FRABONI, PAUL MORRISSEY プロダクション FELICE HUANG, BRIANNE MESSINA, DEREK ROSENBERG

ディレクター、コンシューマープロダクツ BYRON PARNELL 装丁アート&デザインマネージャー BETSY PETERSCHMIDT

クリエイティブコンサルタント JEFF KAPLAN, MICHAEL CHU, JEFF CHAMBERLAIN, ARNOLD TSANG, GEORGE KRSTIC, ALYSSA WONG, SEAN COPELAND, MADI BUCKINGHAM



Blizzard.com

スペシャルサンクス DAVID SEEHOLZER

DarkHorse.com Facebook.com/DarkHorseComics Twitter.com/DarkHorseComics

Overwatch® © 2020 Blizzard Entertainment, Inc. All rights reserved. Overwatchは米国およびその他の国におけるBlizzard Entertainment, Inc.の商標です。Blizzard Entertainmentは米国およびその他の国におけるBlizzard Entertainment, Inc.の商標または登録商標です。Dark Horse Comics®およびDark Horseのロゴは、各カテゴリーおよび各国におけるDark Horse Comics LLCの登録商標です。すべての権利はその権利者が所有します。本作品のいかなる部分についても、いかなる手段によても、Dark Horse Comics LLCの書面による許可なく複製または送信することを禁じます。本作品に登場する名前、キャラクター、場所、出来事は、著者の想像による産物または架空のものです。実在する人物(存命中または故人)、出来事、団体、場所に類似するいかなる描写も、風刺的な意図はなく、偶然によるものです。

若い頃の私は、何にでも  
遅れてやって来る  
タイプの人間だった

(たぶんオールで  
遊びまくってた  
せいだと思うけど)

これが私!

もちろん、  
時間加速装置が  
なかった頃の話ね

17歳で初めての  
バイクを手に入れた  
私は、スピードに  
魅入られていた。  
今刻魔なのにね

より速く走ること  
に飢えていた

英國空軍の  
テストパイロットに  
なった時は、いよいよ  
天職にありつけた  
と思った

それなのに...

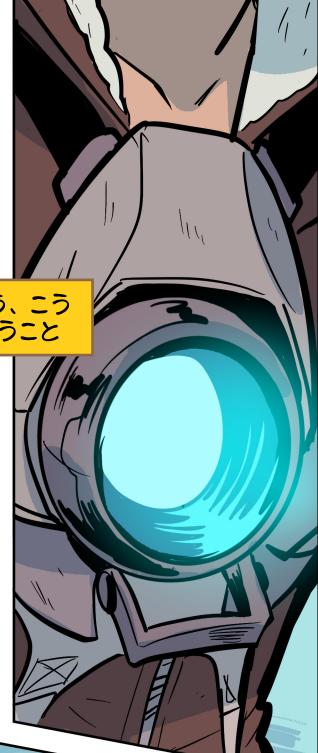
...時の狭間に

迷い込むなんて

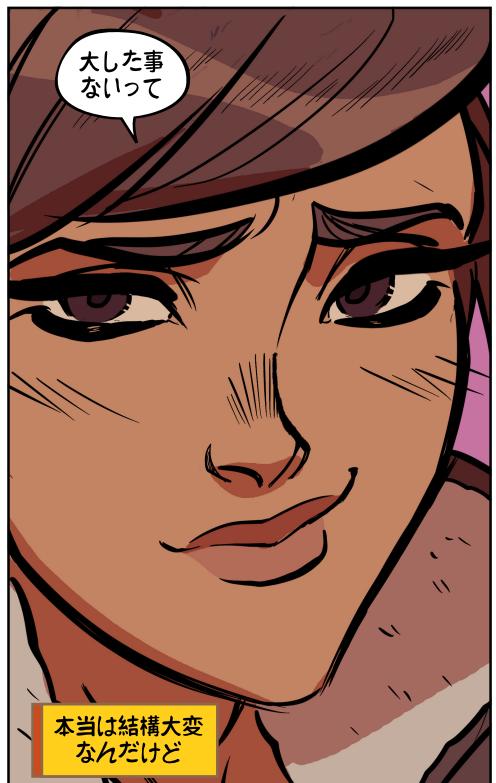


今はウインストン… そして  
オーバーウォッチのおかげで  
多少は時間をコントロール  
できるようになった、かな?

そう、こう  
いうこと









部品が必要だ。それも  
安全に手に入れられる  
方法があるんだ!  
友達が...

人間との  
約束だと?

部品を調達して  
くれるって言つて  
くれてる

それでその友が今日  
持ってきたモノは何だ?  
人間の音楽じゃないか。  
そいつがあれば停電を  
防げるとしても?

それでも  
尽力してる

オムニックは仲間たち  
皆のために戦う。人間は  
自分だけ良ければ  
それでいいのだ

そんなこと  
はない

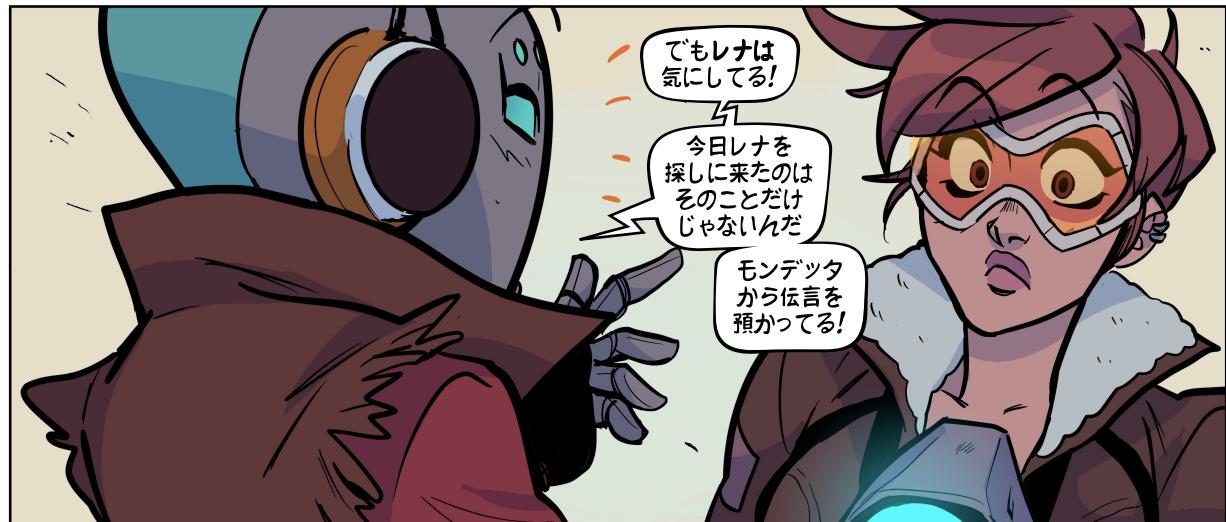
いずれお前  
も分かる

きっと人間から盗む  
つもりだわ。イギー、  
彼らはもう止められない

なあ彼女と、  
レナ・オクストンと  
連絡取れないか?

その頃私はロンドンの地下中を珠玉の部品を求めて駆け回っていた…

レナ!



テカルサ・モンデッタ。オムニックの指導者であり、真実の探求者

オムニックが初めて精神の目覚めを経験した時、多くのオムニックがヒマラヤの高山へ登り、己の存在意義について瞑想し、その彼らがシャンバリとなった

モンデッタは人間とオムニックの平等性を説いている

彼はロンドンにチューリング・グリーンを作り、オムニックのための居住区を築くべく活動をしていた

ヌルセクターの襲撃はそんな時に起きた。何百という命が奪われ、モンデッタも捕らえられた。これが“アップライジング”、私の初めての任務

エミリーが読んだ記事によると、モンデッタは議会で発言するため、そして人間とオムニックの集会で演説するために市内に来ているとか

そのモンデッタが私に...何の用?  
最後に彼に会ったのは...  
...アップライジングだけ

さあね。だけど彼の支持者たちがレナと連絡を取りたがってるって話さ



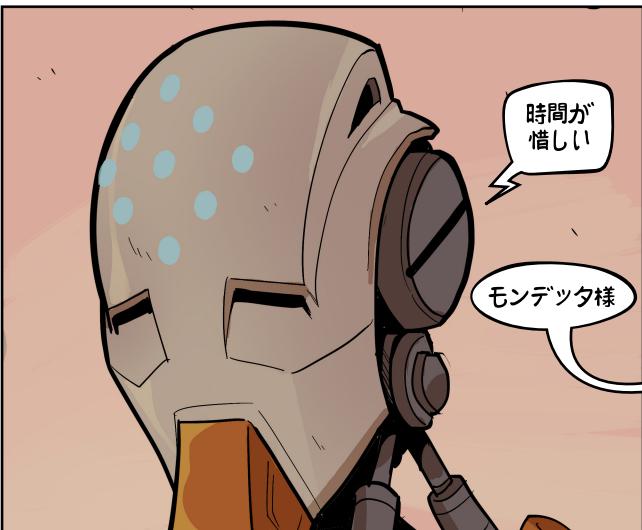
約7年前...

モンティタやその他の人質たちを救う。私にとっては自分の能力を証明し、オーバーウォッチにその価値を示すチャンスだった

ヒーローだからっていつでもキラキラ輝いてるわけじゃないし、毎日ビルの谷間を飛び回ってるわけでもない。たまには...

...重圧も感じる







悪い予感がした

そして私の  
悪い予感は...

どこへ  
行くの？

HURRAH!

...たいてい  
当たる

彼女、  
大丈夫  
かな？

まあ、  
オーバーウォッチ  
だったん  
でしょ？

うん。その彼女  
があんな風に  
立ち去るって  
ことは...

...何かが  
起きてる



奇遇だね、  
ワイドウメイカー！



今度は何の  
悪巧み？











救わな  
かつた...



さようなら

しくじった

何が起きた?  
どういうこと?

トレーサー...

“トレーサー”  
が何?

全部私の  
せいだ



モンデック  
が死んだ

どうして  
そんなこと  
するの?

分から  
ない...

TO BE CONTINUED...!



## 次回

モンデッタが暗殺されると、ロンドン中のオムニックは悲しみ、怒り、恐怖、そして失望に打ちひしがれた。一方トレーサーは、損傷した時間加速装置の修理に奔走していた。ケイスはアンダーワールドのオムニックたちを集め、モンデッタの提唱する平和の時代が終わったことを告げた。そして今後彼らを待ち受けるのは、戦争の時代であるということも。